

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年12月20日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	名古屋市	代表者名	河村 たかし
担当者部署	総務局情報化推進課	連絡先電話番号	052-972-2258
担当者役職	主事	担当者氏名	橋本祐真
住所	460-8508 愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番1号		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	市川 博之
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなどころがよかったか等詳細に)	限られた研修時間の中で、昨年度の研修から内容をさらにブラッシュアップしていただき、DXの推進など昨今の社会情勢や実例も踏まえて現状に沿った説明をしていただいた。 オープンデータの重要性と、施策立案に向けたデータを活用した具体的な取り組み方法など、一連の流れに沿ったご説明をいただき、また、研修受講者にも事前に職場の課題等に関する事項を挙げてきてもらい、それをもとにワーキングを行うなど、非常に有意義であった。
アドバイザーへの要望事項	今回についても、政策立案までの考え方をメインにご講演いただいたが、毎年度、基本的に別の職員が研修を受講するため、幅広く職員全体へと周知するためには十分に有意義な内容であったと思っている。もし、さらに日程や時間があれば、各カテゴリをこれまで以上に細かく説明していただくなど、発展的な内容の講演も視野に入れたい。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年12月14日	13時30分	17時10分		220
3-2. 派遣場所	会場名	名古屋市役所		最寄駅	市役所駅
	所在地	愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番1号		最寄駅からの交通手段	市役所駅から直通
	派遣形態	講演(実地)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	35人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	例年継続して研修に取り組んでおり、昨年度までも一般職員向けに、データ活用の概論について具体的な事例などを交えながらご講義いただき、参加者にも研修の中でワーキングに取り組んでいただいている。今年度は昨年度の内容を踏襲しながら、さらに全市的にデータ活用に係る考え方を浸透させるため、継続的な研修の取組が必要であった。コロナ禍の中で参加者を一定数絞りながら行っているが、今後もより多くの職員に受講していただくことが課題である。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	職員のデータ活用スキル・政策立案能力の向上	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	・オープンデータとデータ活用の意味、メリット(事例を含む紹介) ・データの具体的な活用方法と、その場面 ・実践的なデータ活用に係る個人ワーク等	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	昨今の社会情勢や他自治体の事例などからデータ活用の重要性を学ぶとともに、受講者各自が抱える業務課題をテーマとし、目標・問題点・課題等を整理することで、EBPMを実現するために受講者各自が行うべき手法について学ぶことができた。今回の研修で、今年度も市内の一定数の職員に周知・啓発はできたものの、さらなる啓発の拡大に努めていきたい。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 EBPMの重要性及び手法を学んだ。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今回の研修は、EBPMの重要性や実施手法を学び、受講生自らが課題解決に向けて考えをまとめていく回であったが、今後は受講生がそれぞれの職場においても各自で実際にデータ分析を行い、政策を立案できるようになることが望ましい。また、そのようなスキルを持つ職員数の増加にも努めていく必要がある。そのためには、今後も継続的な研修の実施が必要になると考えている。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 とりまとめ中であるが、現時点で研修の内容を「今後の業務に活かせる」もしくは「少し活かせる」とした者がほとんどであり、また、「内容をよく理解できた」もしくは「ある程度理解できた」とした者も10割近い状況である。参加者に対する一定の啓発になっていると考える。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	今後も継続的にデータ活用研修に取り組み、職員にデータ活用スキルを定着させるとともに、DXなども含めたデジタルへのシフトの必要性について、さらに職員のマインドを成熟させる。	

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

